

平成27年8月28日
道 路 局

落橋防止装置等の溶接不良について

○京都府内の国道24号勸進橋(国土交通省管理)において、耐震補修・補強工事の完了後に落橋防止装置[※]等の溶接部における不良が確認され、平成27年8月12日に近畿地方整備局京都国道事務所が記者発表を行ったところです。

※落橋防止装置とは、兵庫県南部地震程度の地震を越えるような大きな地震動により、これらの地震にもある程度耐えるよう設計されている支承などが万一破壊した場合でも、上部構造が落下するような致命的な状態とならないためにフェイルセーフとして設置しているものです。

○本件に関して、元請会社であるショーボンド建設(株)から近畿地方整備局への報告により、以下の事実を把握しました。

- ・ 溶接不良は、落橋防止装置等の部材の製作者である久富産業(株)が、工場内の溶接作業工程の一部を意図的に怠っていたことが原因である可能性が高いこと
- ・ 元請会社への納品の際に求めている超音波探傷試験に際し、溶接検査会社である(株)北陸溶接検査事務所の職員が、過去約5年間にわたって不良データの隠蔽を行っていた可能性があること

○このため、各地方整備局等及び高速道路会社において、当面、以下の対応を実施することとしましたので、お知らせいたします。

- ・ 久富産業(株)が製作した製品を使用した過去5年間の耐震補修・補強工事について、同社製の部材の溶接部の健全性の検査を実施する
- ・ 上記検査の結果、不良と判明した部材については、速やかに補修を行うよう、所定の手続きを行う

○今後、原因究明、再発防止策を検討していく中で、橋梁の溶接部に対する非破壊検査の活用を含めた定期点検の充実について検討してまいります。

○併せて、橋梁関連メーカーに対して、久富産業(株)が製作した製品を使用した耐震補修・補強工事について各発注者にご報告いただくよう、今後、業団体等を通じて協力要請などの対応を行ってまいります。

○また、地方公共団体に対しては、全ての都道府県に設置している道路メンテナンス会議(地方整備局、高速道路会社、都道府県、市町村等により構成)を活用し、国及び高速道路会社の対応について情報提供するとともに、技術的助言を行ってまいります。

<問い合わせ先>

【全般】

道路局 国道・防災課 道路保全企画室 課長補佐 武藤 聡
代表 03-5253-8111(内線 37892)
直通 03-5253-8494 FAX 03-5253-1620

【高速道路に関すること】

高速道路課 有料道路調整室 課長補佐 宮西 洋幸
代表 03-5253-8111(内線 38382)
直通 03-5253-8491

※本記者発表資料については、国土交通省ホームページ(アドレス:<http://www.mlit.go.jp>)にも掲載しています。



近畿地方整備局	配布日時	平成27年8月12日 14時00分
資料配布		

件名	かんじんばし 国道24号勧進橋補修・補強工事における 溶接不良の発見について
----	---

概要	<p>○京都府京都市内の鴨川^{かもがわ}を渡河する国道24号勧進橋(国土交通省管理)において、耐震補修・補強工事の完了後に調査を行ったところ、橋脚支承補強構造等の溶接部材における溶接不良を発見しましたので、お知らせします。</p> <p>○なお、勧進橋はこれまでに実施した耐震補修・補強工事により、兵庫県南部地震程度の地震に対して落橋に至らない対策が施されており、日常の通行の安全性は確保されております。</p> <p>○今後は、詳細な調査を行い、原因究明するとともに、早急に補修方法等の対応方針について検討し、改めてお知らせします。</p>
----	--

取扱い	—
-----	---

配布場所	近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、 京都府政記者室、京都市政記者クラブ
------	--

問合せ先	国土交通省 近畿地方整備局 京都国道事務所 副 所 長 中藤 俊彦 管理第二課長 松下 幸男 電 話 075-351-3300 (代表)
------	---

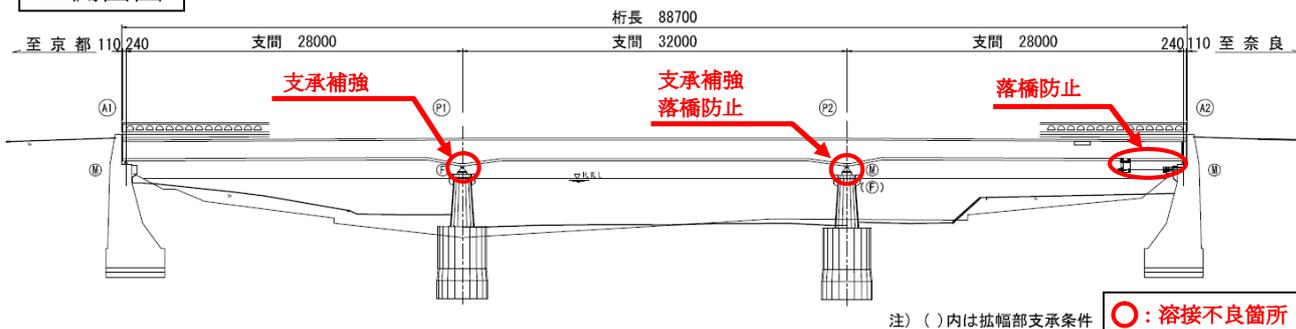
■ 広域図



■ 位置図



■ 側面図



【今回、調査を実施した工事】

- ① 国道 24 号 勧進橋 耐震補強工事 【受注業者：ショーボンド建設(株)】
 平成 25 年 9 月 28 日～平成 26 年 7 月 15 日
 工事内容：橋梁補修（床版・鋼桁・橋脚・橋台）、耐震補強（橋脚補強 P1・落橋防止 A2 側・A2 支承補強）
- ② 国道 24 号 勧進橋 他補修補強工事 【受注業者：ショーボンド建設(株)】
 平成 26 年 9 月 17 日～平成 27 年 7 月 15 日
 工事内容：橋梁補修（床版・鋼桁・橋脚・橋台）、耐震補強（橋脚補強 P2、落橋防止 P2 側、A1 橋台支承補強、P1・P2 橋脚支承補強）

< 参考 >

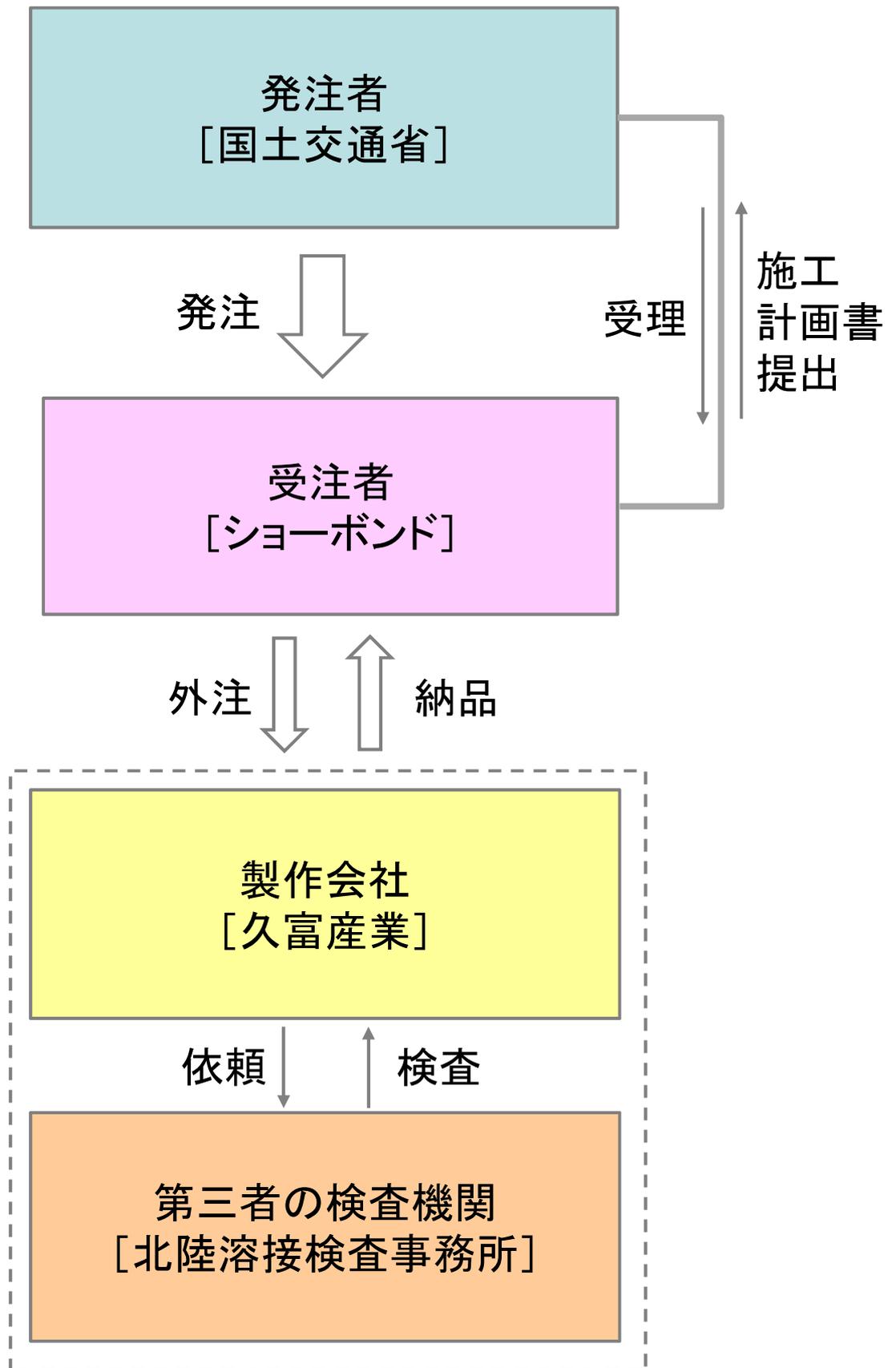


(写真)

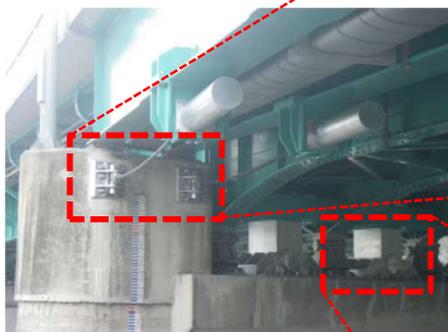
〔橋梁の概要〕

- 橋梁名 : 勧進橋 (国土交通省管理)
- 路線名 : 国道 24 号
- 竣工年 : 1947 年 (昭和 22 年) 4 月
- 径間数 : 3 径間
- 形式 : 3 径間連続鋼リベット非合成鈹桁橋
- 橋長 : 88.7 m

[発注者・受注者・製作会社・検査機関の構図]



[落橋防止装置等の概要]



落橋防止装置(橋軸方向)

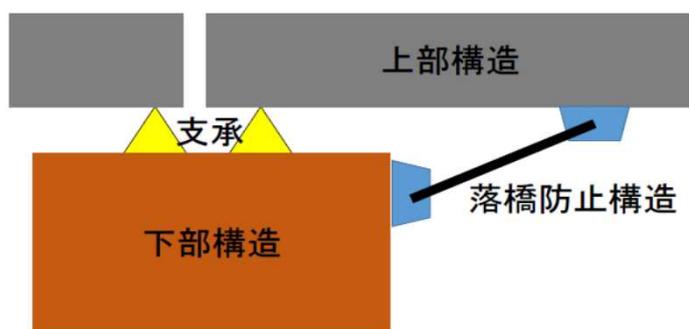


支承補強構造(橋軸直角方向)

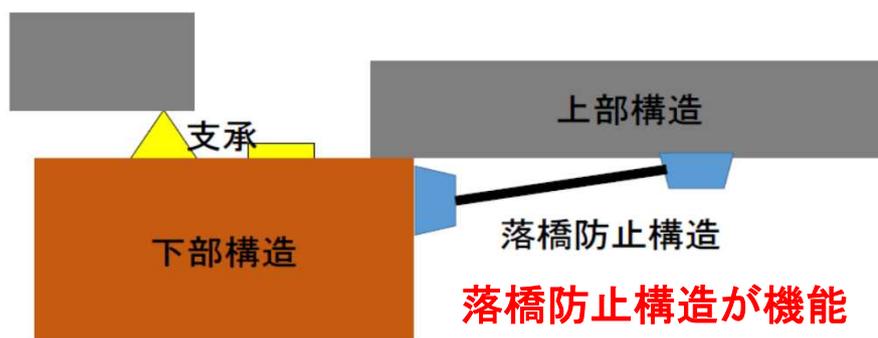


[落橋防止構造の機能]

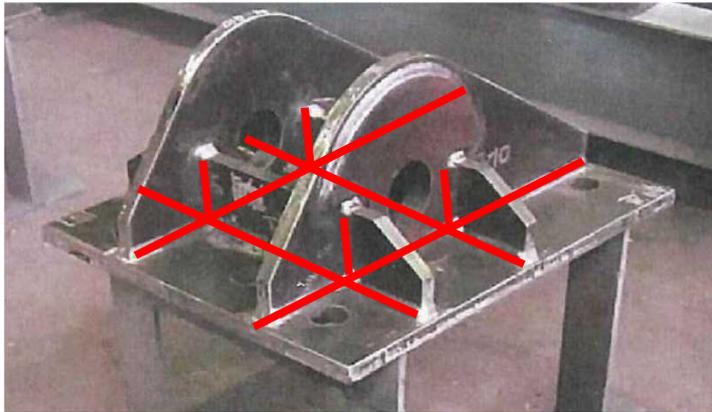
《通常時》



《支承破壊時》



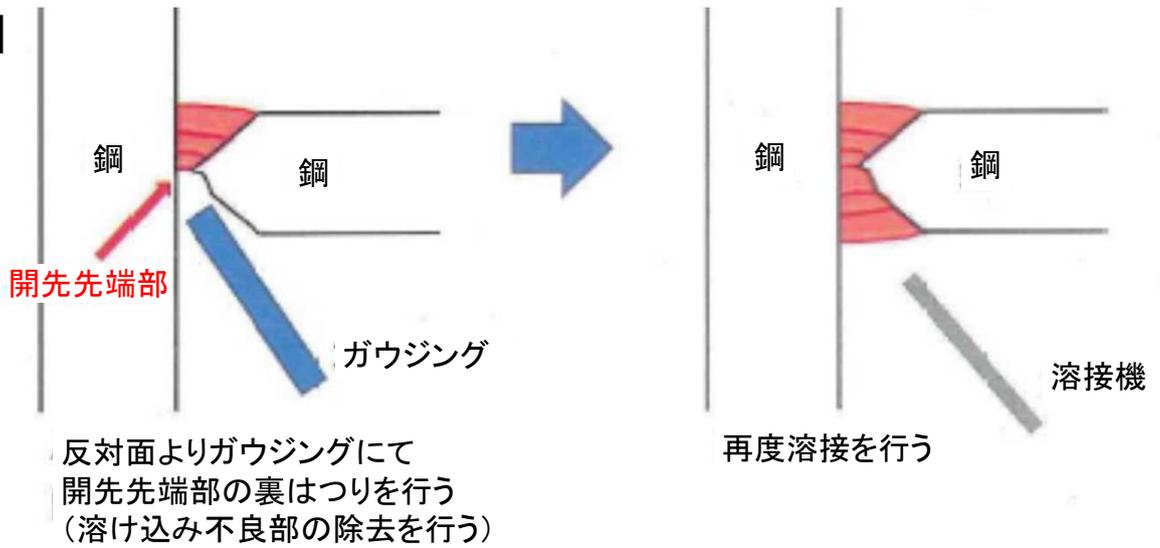
[工場溶接部材写真例]



— : 完全溶け込み溶接部

[完全溶け込み溶接イメージ]

【良好部】



【不良部】

